

# 岩手県 被災自治体視察

## ＜山田町・宮古市コース＞

2017年9月11日(月)～12日(火)

全国の自治体人事担当者等をお招きし、被災自治体の復興状況や職員派遣の必要性について理解を深めて頂くとともに、来年度以降の応援職員の確保を図ることを目的として、被災自治体視察事業を実施しました。

### ＜参加者数＞

- ★本コース 12団体13名  
(3コース合計 23団体31名)

### ＜内容＞

- ★被災地現地視察（詳細は裏面）
- ★派遣職員との面談
- ★被災地自治体職員との交流会

### ＜参加対象＞

- ★各都道府県  
(市区町村行政担当及び人事担当等)
- ★各政令指定都市（人事担当等）
- ★全国の市区町村等（人事担当等）
- ★全国知事会、全国市長会、全国町村会、  
各都道府県の市長会・町村会  
及び特別区長会

### ＜参加者の費用負担＞

- ★貴都道府県から岩手県までの移動交通費
- ※岩手県内の移動交通費は岩手県で負担
- ★交流会の飲料費
- ※食事代（1日目夕食、2日目朝食・昼食を含む）  
は岩手県で負担
- ★前泊、後泊する場合の宿泊費

### ＜主催＞

岩手県政策地域部市町村課

### ＜連絡先＞

岩手県政策地域部市町村課調整担当

Tel：019-629-5236

Mail：FA0052@pref.iwate.jp（インターネット）

FA0052@pref.iwate.lg.jp（LGWAN）



～山田町役場屋上にて～



山田町・宮古市で活躍されている応援職員の皆さん

# <山田町・宮古市コース> コース概要

9/11 (月)		
時間	所要	内容
～12:30	-	集合・受付(盛岡駅西口バスターミナル) ①
12:30～15:15	165分	バス移動(盛岡駅→山田町) ②
15:15～16:15	60分	山田町内視察 ③
16:15～17:15	60分	山田町内視察又は派遣職員と面談
17:15～17:55	40分	バス移動(山田町→宮古市内ホテル)
18:30～	-	交流会(宮古市内) ④

9/12 (火)		
時間	所要	内容
～8:30	-	集合
8:30～10:00	90分	宮古市内視察又は派遣職員と面談 ⑤
10:00～10:30	30分	三鉄貸切列車(宮古駅→田老駅) ⑥
10:30～11:30	60分	宮古市内視察
11:30～12:00	30分	移動(田老地区→昼食会場)
12:00～13:00	60分	昼食(宮古市内) ⑦
13:00～15:20	140分	バス移動(宮古市→盛岡駅) ②
15:20	-	盛岡駅解散 ①

**三陸復興**

青森県

野田村

田野畑町

岩泉町

盛岡市

岩手県庁

宮古市

山田町

大槌町

釜石市

大船渡市

陸前高田市

山田町視察後、宮古市内のホテルに移動します。各自チェックインをすませてから、交流会を行います。④

宮古市内視察後、三陸鉄道貸切列車にて宮古駅から田老駅へ向かいます。列車内では、震災ガイドにより説明があります。⑥

JR盛岡駅にて集合・解散となります。①

盛岡駅から沿岸市町村まではバス移動です。移動中ガイドによるご案内をさせていただきます。②

三陸鉄道 田老駅からバスで宮古市内に移動し昼食となります。⑦ 昼食後は、バスにて盛岡駅まで向かいます。

2日目、ホテルをチェックアウト後、宮古市内の視察に向かいます。説明は、宮古市職員が行います。⑤

山田町では、最初に町役場に寄ってから町内の視察に向かいます。説明は、山田町職員が行います。③

宮古市内 震災遺構「たろう観光ホテル」

※写真は平成28年度実施した別のコースのものを一部使用

## <山田町・宮古市コース> 実施内容

### 1. 盛岡駅

盛岡駅集合後、バスに乗車し、本県全体の復興状況の説明を行いました。

<1日目>



### 2. バス移動

移動中の車中では、ガイドからビデオを使って震災状況の説明がありました。

<1日目>



#### ～参加者の声～

当市は災害が少なく、視察した内容をフィードバックし防災意識高揚を図りたい。

### 3. 山田町内

防災集団移転促進事業を視察しました。

<1日目>



#### ～参加者の声～

4年前に山田町を視察させて頂いた際は、震災間もない時点で被害の爪あとがあちこちに見られたが、今回は大きく復興が進められようとしているのを見て取れた。

## <山田町・宮古市コース> 実施内容



**4. 山田町役場（会議室）**  
山田町職員より、復興状況の説明を受けました。  
※同時間、希望者（1団体1名の派遣職員）は別室にて面談を行いました。

<1日目>

～参加者の声～

（面談を行って・・・）  
現在の生活の状況、派遣の意義を再確認できた。



**5. 山田町役場（屋上）**  
山田町役場の屋上からの山田湾を眺望しました。

<1日目>



**6. 山田町役場（屋上）**  
山田町中心市街地の復興拠点整備事業を眺望しました。

<1日目>

～参加者の声～

6年半の月日が経っても、まださら地の状態の市街地を見て、当時の被災が大きかったことを実感した。

## <山田町・宮古市コース> 実施内容



### 7. 宮古市内

宮古市内のホテルにて参加者と山田町・宮古市の関係者との交流会がありました。宮古市副市長、山田町副町長をはじめ総勢29名が参加し、意見交換等を行いました。

<1日目>

#### ～参加者の声～

視察の目的や各自治体の取組など話を聞くことができた。それぞれ異なる立場の方々とお話することができ、有意義だった。



### 8. 宮古市内（鍬ヶ崎地区）

鍬ヶ崎公民館にて震災復興概要の説明を受けました。

※視察中、希望者（2団体5名の派遣職員）は宮古市役所にて面談を行いました。

<2日目>

#### ～参加者の声～

（面談を行って・・・）  
現在の生活の状況、派遣の意義を再確認できた。比較的頻繁に帰庁報告を受けているので、派遣職員の上司と三者でお会いできたらよかった。→次年度検討予定



### 9. 宮古市内（鍬ヶ崎地区）

雨天の為、鍬ヶ崎公民館の軒下より鍬ヶ崎地区の復興状況を視察しました。

<2日目>

#### ～参加者の声～

時間の経過も含めた説明があり、大変分かりやすかった。

## <山田町・宮古市コース> 実施内容



### 10. 三陸鉄道

三陸鉄道宮古駅→田老駅間の貸切震災学習列車に乗車しました。

<2日目>

#### ～参加者の声～

(全体を通して・・・)復興事業の環境や震災時の様子をこの目で見ることができ、非常に有意義であった。今後の業務に活かしたい。



### 11. 宮古市内(田老地区)

震災時6階建ての建物の4階まで浸水し、1・2階は完全に破壊されてしまい、現在は津波遺構として保存されている「たろう観光ホテル」を視察しました。

<2日目>

#### ～参加者の声～

宮古の学ぶ防災ガイドさんのお話をもっと聞きたかった。



### 12. 宮古市内(浄土ヶ浜)

浄土ヶ浜レストハウスにて昼食をとりました。

<2日目>

#### ～参加者の声～

(全体を通して・・・)山田町・宮古市の現状を知ることができ、新聞やニュース等では、あまり報道されない変化していく復興を視察で感じる事ができた。